※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　芸術科[美術]

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・用具の扱い方や描写・デザインの基礎を学び、自分の表現に合わせ活用することができることを目指す。
・自分なりに表現を楽しみ、また他の人の表現も受け入れる態度を身につける。
・主体的に制作活動に取り組み美術を愛好する心情を育む。
・作品を鑑賞することで幅広い感性・鑑賞力を身に付ける。

２　学習の到達目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊な情操を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・表現方法などを主題に合わせ工夫している。 ・作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け表している。 ・作品を味わい、その制作意図についてもよく理解している。	・様々なものの美しさや良さについて感受し、表現を工夫している。 ・感じ取ったことや、考えたことをもとに主題を見出し、創意工夫している。	主体的に美術の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリジナル名刺	・自分を紹介するための道具としての名刺をデザインする ・制作 ・鑑賞	a:自分の特徴を表す表現を考え、構成している。 b:名刺のデザインを鑑賞し効果的なデザインはどんなものかを考え制作している。 a:作品のデザインに合わせ画材や技法を工夫することができる。 c:自分を表現することに興味・関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 作品
	デッサン	・グレースケール制作 ・サイコロデッサン ・紙コップデッサン ・振り返り	ｂ:鉛筆の表現の幅について理解し鉛筆による立体感の表現を追求している。 ｂ:立体感を表現するために鉛筆で明暗をつけようとしている。 c:鉛筆で表現することに興味・関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 c:自らの表現について積極的に振り返り、これからの表現活動に生かそうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 振り返りシート 観察
2	色絵本制作	・アクリルガッシュについてアクリルガッシュの使い方について理解する。 ・混色によってできる色を理解しイメージによって使い分ける。 ・絵本制作 ・振り返り	a:アクリルガッシュの特性を理解し効果的な表現について考え工夫することができる。 b:色のイメージを考え混色により表現することができる。 c:色について興味・関心を持ち主体的に取り組もうとしている。	作品	作品	作品 振り返りシート 観察
	BOXアート	・テーマに沿ってモチーフを選択・構成し、デザインする。 ・デザイン画に基づき奥行きを意識しながら再構成する。 ・制作 ・鑑賞	a:テーマに沿ってモチーフを選択し構成を考えることができる。 b:モチーフの雰囲気をつかみ、それに合わせた表現の方法を工夫する。 c:様々なモチーフを組み合わせて表現することに興味・関心を持ち主体的に取り組もうとしている。	アイディアスケッチ	作品	作品 鑑賞シート 観察

※令和４年度以降入学生用

3	かごあみ	・編み方を理解し、かごの形を成形していく。 ・アレンジをする。 ・振り返り	a:編むという技術を理解し形を作ることができる。 b:かごの用途を考え、形を作ることができる。 c:昔から使われる編む技術に興味・関心を持ち主体的に取り組もうとしている。	作品	作品	作品 振り返りシート 観察
	動いているような形	・テーマに沿ってデザインを考える。 ・伝わりやすさや見易さを意識しデザインする。 ・制作 ・鑑賞	a:具体的なものを用いず単純な形で動きを感じる表現をする。 b:立体表現・色彩の組み合わせについて考え構成を工夫することができる。 c:動きの表現について興味・関心を持ち主体的に取り組もうとしている。	アイディアスケッチ	作品	作品 振り返りシート 鑑賞シート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度